



ももやまだより 2月号

No.46

節分が過ぎれば暦の上では春ですが、今年は暖冬で寒さを感じることなく春が来るのでしょうか？
桃山保育所では「おには～そと！ふくは～うち！」と子どもたちの元気な歌声が聞こえてきます。

2月3日に豆まきを行います。鬼を見て大泣きする子もいれば、鬼を退治に行ったりと大変です。
みんなの心や身体からたくさんの鬼が逃げていくように、そして元気な心と身体になりますようにと願っています。

園長

あかぐみ

ハイハイであそんでいたお友だちもたくさん歩けるようになり、保育士と手をつなぎ歩いてお散歩する機会も増えています。バギーとはちがう目線で新しい発見が楽しいようで、指差しして「あっ」と見つけたものを教えてくれます。また、お友だちと「どうぞ」のやり取りをする場面も見られるので、より一層友だちとの関わりを楽しめるようにしていきたいと思います。



ももぐみ

身の回りのことを自分ですることに興味をもちはじめたももぐみさん。エプロンの片付けやズボン、上着の着脱を自分で行おうとします。おやつや給食を食べた後「袋ないよ」と袋を探したり、「かばん入れる？」と聞いたりします。上着はまだ難しそうなので片腕を通すと、頑張っで自分で腕を通そうとしています。きぐみさんに向けて自分でできることを増やしていこうと思います。



きぐみ

1月は、お正月あそびを楽しみました。手作りの羽子板であそんだり、小麦粉粘土をつかっておもちつきごっこを楽しみました。子ども同士の関わりがより一層増え、おもちゃの片付けで困っている子がいると、「わたしするわ」と手伝うなど頼もしい姿も見られるようになってきました。

残り2か月の桃山保育所での生活。仲良く楽しく過ごしていきたいです！



2月の行事予定

- 3日 節分
- 19日 誕生会
- 21日 音楽教室
- 26日 消火訓練
- 28日 お別れ遠足

(年間予定では14日でしたが変更になりました)





ほけんだより



冬に流行しやすいノロウイルス

冬は、空気が乾燥して寒さが厳しくなるため、ウイルスが活発になる季節です。ノロウイルスには特効薬やワクチンがないため、日ごろからの予防が大切です。また、非常に強い感染力を持っているため、周囲の人に感染しやすいのが特徴です。

- 症状 吐き気・おう吐・下痢・腹痛・発熱
- 感染経路
 - ・ 感染者の便、おう吐物から人の手などを介して感染
 - ・ 飛沫などにより感染
 - ・ 感染した人が調理などをして汚染された食品を食べた場合
 - ・ ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝など食べた場合
- 予防法
 - ・ こまめな手洗い
 - ・ 食品はしっかり加熱
 - ・ おう吐物や便は適切に処理



給食だより

暦の上では春が近付いていますがまだまだ寒く、暖かい春が待ち遠しいですね。風邪やインフルエンザが流行る時期です。うがい、手洗い、十分な睡眠を心掛け、元気いっぱい遊んで寒い冬を乗り越えていきましょう。

今月3日は節分です

豆を自分の年の数だけ食べると1年間は無病息災で過ごせると言われています。節分でまく豆は、おなかをかなり膨らませます。食べ過ぎには注意をしてください。

豆にもいろいろあります

- ・ **ダイズ** 色別に黄ダイズ、黒ダイズ、青ダイズがあります。
- 【**黄ダイズ**】主にみそ、納豆、豆腐などの加工品にもなります。
- 【**黒ダイズ**】黒豆です。おせち料理に使われます。
- 【**青ダイズ**】きなこや煮豆にされます。

※ほかにも豆には、アズキ、ソラマメ、インゲン、キントキマメなど、いろいろあります。「豆は畑のお肉」と言われるくらい、たくさんの栄養が詰まっています。



社会福祉法人 浩福会 桃山保育所
 〒763-0091 丸亀市川西町北 998-1
 TEL 0877-35-7068 FAX 0877-35-7066